

赤字部分を記入

青字部分に注意

専任技術者一覧表

令和元年 5 月 1 日

営業所の名称	フリガナ 専任の技術者の氏名	建設工事の種類	有資格区分
本店	オオジ 登大路 知太郎	土-4 電-7	02 55
業種追加の場合、既に許可を受けている業種の専任技術者についても記載する			

有資格コードを記載する
(手引き52~61ページ参照)

Q & A

Q1 建設工事の種類はどのように記載すればいいですか？

A1 業種と専任技術者要件に対応する数字を「-」で結んで記載します。例えば、一般建設業の専任技術者に2級土木施工管理技士をお持ちの方がなろうとする場合、「土-7」になります。詳細は下記をご参照ください

業種

土木一式	(土)	鋼構造物	(鋼)	熱絶縁	(絶)
建築一式	(建)	鉄筋	(筋)	電気通信	(通)
大工	(大)	舗装	(舗)	造園	(園)
左官	(左)	しゆんせつ	(しゆ)	さく井	(井)
とび・土工	(と)	板金	(板)	建具	(具)
石	(石)	ガラス	(ガ)	水道施設	(水)
屋根	(屋)	塗装	(塗)	消防施設	(消)
電気	(電)	防水	(防)	清掃施設	(清)
管	(管)	内装仕上	(内)	解体	(解)
タイル・れんが・ブロック	(タ)	機械器具設置	(機)		

専任技術者要件に対応する数字

<p>一般建設業の場合</p> <p>「1」・・・指定学科+実務経験</p> <p>「4」・・・実務経験10年</p> <p>「7」・・・国家資格、国家資格+実務経験</p>	<p>特定建設業の場合</p> <p>「2」・・・指定学科+実務経験+指導監督的実務経験</p> <p>「3」・・・大臣認定（指定建設業）</p> <p>「5」・・・実務経験+指導監督的実務経験</p> <p>「6」・・・大臣認定（指定建設業以外）</p> <p>「9」・・・国家資格</p>
---	--

Q2 有資格区分はどのように記載すればいいですか？

A2 下記をご参照ください。下記に掲載されていないものについては、「建設業許可申請の手引き」の52～61ページをご覧ください

実務経験10年	02	1級管工事施工管理技士	29		
1級建設機械施工技士	11	2級管工事施工管理技士	30	電気主任技術者（+実務5年）	58
2級建設機械施工技士（第1～6種）	12	1級造園施工管理技士	33	電気通信主任技術者（+実務5年）	59
1級土木施工管理技士	13	2級造園施工管理技士	34		
2級土木施工管理技士（土木）	14	一級建築士	37		
1級建築施工管理技士	20	二級建築士	38		
2級建築施工管理技士（建築）	21	第1種電気工事士	55		
2級建築施工管理技士（躯体）	22	第2種電気工事士（+実務3年）	56		
2級建築施工管理技士（仕上げ）	23	給水装置工事主任技術者（+実務1年）	65		
1級電気工事施工管理技士	27	甲種消防設備士	68		
2級電気工事施工管理技士	28	乙種消防設備士	69		